



羅針盤

2017年度 第2号
都立豊多摩高等学校
進路図書部

2017（平成29）年4月28日発行

進路結果速報

【国公立】 2017現役 17既卒 16現役 16既卒 15現役 15既卒

東北大			1			
筑波大	3				1	
群馬大	1					
埼玉大	1			1	1	
電気通信大	1		1			
東京外国語大	1			1		
東京学芸大			3		4	
東京海洋大	1		1			
東京芸術大		1				
東京工業大	1	2				
東京農工大	1	2	1			
山梨大		1				
信州大	1			2	1	1
京都工芸繊維大	1					
九州大			1			
福岡教育大		1				
琉球大	1					
首都大学東京	7	1	2			2
愛知県立芸術大	1					
その他 国公立大			3	6	3	5
大学校			4	1	1	
国公立大学 合計	21	8	16	12	11	9

《 豊多摩、大躍進中！ 》

*進路データがまとまったので、報告する。この3月に卒業した69期生と、1年間の捲土重来を果たした68期生が大きな頑張りを見せてくれた。

*まずは国公立大について。本校は全体として私立志向が強い傾向があるが、ここ数年めざましい結果を出している。現役だけで見ると、ここ3年で何と2倍近くに伸びている。

また、合格校のグレードも高まっており、理系最高峰の「東工大」にまで、現役生なのにもかかわらず手が届く水準に到達した。

*現役合格者を分析すると、文系・理系比率が10対11で、バランスがとれている。

【早慶上理】 2017現役 17既卒 16現役 16既卒 15現役 15既卒

早稲田大	17	7	25	3	2	6
慶應義塾大	3	3		1	2	
上智大	12	3	6	1	1	1
東京理科大	13	5	4	3	2	1
早慶上理合計	45	18	35	8	7	8

*私立大の方も、大躍進している。

最難関校4校の現役生データを見ると3年間で何と6.4倍に達している。

*現役合格者の文理比率は24対21。こちらもバランスがとれている。

《 「早稲田に強い高校」として週刊誌に紹介される！ 》

*週刊朝日2017年3月31日号、46～47ページ「早稲田・慶應に強い高校」と題する特集で、本校は、ここ10年で合格者が急増した高校として、早稲田大学部門の「**全国第27位**」にランクインした。都立では新宿高(22位)、小松川高(25位)に次ぐ3番目である。

【GMARCH】 2017現役 17既卒 16現役 16既卒 15現役 15既卒

学習院大	13	1	18	1	6	5
明治大	40	6	24	3	10	8
青山学院大	8	2	10	1	7	6
立教大	20	5	29	2	12	2
中央大	31	11	16	3	12	7
法政大	45	8	68	10	25	7
GMARCH計	157	33	155	20	72	35

* 模試による志望調査では、67～68期生の志望トップは法政大、69期生の志望トップは明治大である。つまり、この学校群が本校学友にとっての「第一志望群」となるわけだが、現役生データを見ると、ここ3年で倍増以上となっている。

【成成獨國武明学】 2017現役 17既卒 16現役 16既卒 15現役 15既卒

成蹊大	16		19	2	26	6
成城大	6	2	5	3	8	3
獨協大	2		4	1	2	1
國學院大	16		14		6	1
武蔵大	17	6	13	4	9	5
明治学院大	6	4	23	3	12	4
成成獨國武明学計	63	12	78	13	63	20

* 本校から距離的に近い学校が多く、中規模校ながら。かなり本校学友に支持されてきた学校群である。しかし69期での合格数は漸減した。上位校への意識の高まりとともに、受験する学友自体が減っていることが一因である。

【日東駒専】 2017現役 17既卒 16現役 16既卒 15現役 15既卒

日本大	56	13	43	21	40	12
うち「日芸」(日大芸術)	2		3			1
東洋大	34	11	46	14	47	10
駒澤大	19	2	23	1	10	5
専修大	25	3	26	5	21	6
日東駒専合計	134	29	138	41	118	33

* 本校から距離が近い学部があり、好調な就職状況から、社会での評価が高まりつつある日大に関しては上位校志向が強まる中でも、合格者が増加し続けている。残り3校は文系中心だが、日大には理系、芸術系に

も進学者が出ている。特に「日芸」はその特殊な入試から「東大よりも入りにくい」との評もある中で、本校からは、何と毎年のように合格者が出ているのは特筆すべきことである。

《 推薦・AO入試の状況 》

2017 2016 2015

指定校 文系	12	18	16
指定校 理系	13	4	8
公募制 文系	1	6	4
公募制 理系	4	10	1
公募制 芸術系		1	
AO 文系	3	2	3
AO 理系	3		1
AO 芸術系	1	2	1

* 第1に指定校推薦について。本校での指定校利用は進学指導推進校指定の2010年以来、年度にかかわらず、毎年20名台と安定している。ただし、2016年まで文系利用が多かったが、2017年は理系利用が逆転した。

* 第2に公募制推薦についても長く文系利用が多かったが、2015年から理系利用が逆転している。

* 第3にAO入試については、芸術系まで含めて balan

スのとれた状態である。ただし、AOの一部では指定校・公募制推薦とは異なって、併願や入学辞退が認められる事例もあり、合格すなわち入学とは限らないことに注意。